



今月のくらし

保育園周りの田んぼでは稲穂が柔らかい弧を描いて垂れています。「穂るほど頭をたれる稲穂かな」昔の人の教えが素直に心に染み渡ります。さすがしく何事にも意欲を掻き立てられる好季節です。“スポーツの秋” 読書の秋 “芸術の秋” “食欲の秋” 素晴らしい季節を子供たちと一緒に楽しみたいと思います。秋の自然は美しく豊かです。自然現象に気づかせ観察をしながら自然の中でのびのび遊びます。

十日には運動会を予定しています。運動会までは毎日一定時間、練習や準備を行っております。お天気がよいときは外へ出てクラスのみならず、グラウンドで種目ごとの練習を行いたいと思います。毎日一定時間を戸外で練習に集中するのには決して楽しいことばかりではありません。指示に従っての団体行動も多く、小さい子供ですので疲労もします。一人一人の心や体に気を配り決して無理のないように気をつけたいと思います。そして苦勞に勝る喜びがあることを学ばせたいと思います。やれば出来るようになる自信、努力が報われることを身を持って理解することでしょう。

運動会を経験した子供たちは心身ともに一回り大きく成長することでしょう。先生への信頼感やクラスごとの団結心のまた友達の個性の理解も深まります。当日はご家族そろって運動のしやすい服装で是非お越し下さい。

●運動会

十日(土)は第五十九回目の運動会が開催されます。秋風が気持ち良い季節ではありますが、日中はまだ暑く体を動かしていると汗ばむほどです。そんな中毎日運動会に向けて練習を頑張っている子どもたち。運動会では練習の成果をお見せできることと思います。どうぞ温かい目で応援してください。

●静御前祭り

十七日(土)はJR栗橋駅の近くにある静御前の墓を祀り、お祭りが行われます。栗橋保育園では園を代表してさくら組が和太鼓で参加します。披露する時間は一時三十分頃です。ぜひ聴きにきてください。

●どんぐり拾い

お天気の良い日を選んで、お散歩をしながらどんぐり拾いに出かけます。今年は拾ったどんぐりで、どんな作品を作ろうか…思案中です。お楽しみに!

10月の予定

- 2日(金) 運動会予行①
- 6日(火) 運動会予行②
- 9日(金) 運動会前日準備
- 10日(土) 第59回運動会
- 11日(日) 運動会予備日
- 12日(月) 体育の日
- 13日(火) 英語  
科学あそび
- 14日(水) 和太鼓指導
- 15日(木) 日舞(さくら組)
- 16日(金) 自由あそび
- 17日(土) 静御前まつり  
(さくら組)  
※雨天中止
- 20日(火) 英語あそび
- 21日(水) 日舞(さくら組)
- 23日(金) 自由あそび
- 27日(火) 科学あそび
- 28日(水) お誕生日会
- 30日(金) 自由あそび

みんなで体験した ぶどう狩り



園児作品 さくら組



# 10月の保育目標

## つくし組 (0歳児)

### 遊び

- ・秋の自然に触れながら、保育者と一緒に秋の戸外遊びを楽しむ。
- ・ずりばいやハイハイ、歩行など、自分の出来る移動能力を使って、体を動かすことや探索活動を楽しむ。
- ・絵本を通して、仕草や真似を楽しむ。

### 歌

『どんぐりころころ』  
『まつぼっくり』他

### 絵本・紙芝居

『ぎゅうってだいすき』  
『がたんごとん がたんごとん』他

### 生活指導

- ・一緒に咀嚼する真似をして見せたりしながら、よく噛んで食べられるようにする。
- ・室温、湿度、換気に留意し、過ごしやすい環境を整えていく。

### 手遊び

『大きなくりの木の下で』  
『ワニの家族』他

## たんぽぽ組 (1歳児)

### 遊び

- ・秋の自然に触れながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。
- ・秋の自然物も使いながら、絵の具、シール遊び、小麦粉粘土などの製作を楽しむ。

### 歌

『大きな栗の木の下で』  
『どんぐりころころ』『まつぼっくり』

### 絵本・紙芝居

『おいもをどうぞ』  
『おやすみなさい おつきさま』他

### 生活指導

- ・ひとりで食べようとする気持ちを大切にし、こぼしたらさげなくふき取って気持ちよく食事が出来るようにする。
- ・着脱については「自分で」の気持ちを大切にしながら、必要に応じてさりげない援助をしていく。

### 手遊び

『やきいもグー・チャー・パー』  
『食いしん坊のゴリラ』他

## すみれ組 (2歳児)

### 遊び

- ・散歩に出かけ、秋の草花や虫など自然に興味を持ち遊んでみる。
- ・少人数で簡単な言葉のやりとりをしながらごっこ遊びを楽しむ。
- ・室内または戸外で簡単なルールのある遊びを楽しむ。

### 歌

『どんぐりころころ』『山の音楽家』  
『大きな栗の木の下で』他

### 絵本・紙芝居

『とんぼのうんどうかい』  
『おいもをどうぞ』『おしくらまんじゅう』

### 生活指導

- ・自分の気持ち、欲求など簡単な言葉で伝えようしたり、友達や保育者の話を聞くこととする。
- ・個々に合わせ、おむつやパンツで過ごストイレで成功した時には十分褒め意欲や自信に繋げていく。

### 手遊び

『3びきのこぶた』『お話し指さん』  
『やきいもグー・チャー・パー』他

## もも組

### ねらい

- ・運動会に向けて練習を楽しむ。
- ・秋の自然を感じながら、自分の好きな遊びを存分に楽しむ。

### 健康

- ・手洗い・うがいをし、体調を崩さないようにする。
- ・体をたくさん動かした後は、水分補給、休息を十分にとる。

### 人間関係

- ・簡単なルールのある遊びを友だちと一緒に楽しむ中で、約束事を守る大切さに気付く。
- ・先生や友達のしていることに興味を持ち、一緒に活動することを楽しむ。

### 環境・自然・数量関係

- ・秋の自然に触れ、秋の訪れを感じる。
- ・自然物を取り入れた遊びを楽しむ。

### 言語

- ・してほしいことや、困ったことを言葉で伝える。
- ・生活での疑問を言葉で繰り返し聞くこととする

### 今月の読み聞かせ

『よーいどん!』『ねずみのいもほり』

### 表現・絵画制作

- ・音楽やリズムに合わせて、体を動かすことを楽しむ。

### 今月の歌

『どんぐりころころ』  
『やきいもグー・チャー・パー』他

### 手遊び

『大きな栗の木の下で』  
『こぶたぬきつねこ』他

## うめ組

### ねらい

- ・運動会に喜んで参加し、元気いっぱい体を動かす。
- ・秋の自然に親しみ、移り変わる様子に興味や関心を持っていく。

### 健康

- ・思いっきり体を動かして遊んだ後は、手洗いうがいを進んで行く。
- ・気温の変化や活動に合わせて衣服の調節をする。

### 人間関係

- ・運動会を通して友だちと一緒に一つのことをやり遂げる喜びや感動、または達成感を味わう。
- ・遊びのルールや生活の約束事を守って楽しく安全に過ごす。

### 環境・自然・数量関係

- ・秋の自然に親しみ、園庭や近所を散歩しながら木の実拾いや、木の葉集めをしたり、草花や虫を採取して楽しむ。

### 言語

- ・運動会で頑張ったこと楽しかったことをみんなの前で発表する。

### 今月の読み聞かせ

『どうぞのいす』  
『そらまめくんシリーズ』他

### 表現・絵画制作

- ・楽しかった運動会の思い出をのびのびと描く。

### 今月の歌

『うんどうかい』『とんぼのめがね』  
『どんぐりころころ』『まつぼっくり』

### 手遊び

『やきいもグー・チャー・パー』  
『山小屋いっけん』他

## さくら組

### ねらい

- ・同じ目標に向かって友だちと1つの事をやり遂げる達成感を味わう。
- ・考えや思いを伝え合い、協力することを経験し、友だちと関わりを深める。

### 健康

- ・運動会後は、水分補給や休息を十分にとる。
- ・園庭や遊具の安全の使い方を再確認し、決まりを守りながら使ったり遊んだりする。

### 人間関係

- ・みんなで力を合わせて、運動会に取り組み、充実感を味わいながら、友だちと繋がりを深める。

### 環境・自然・数量関係

- ・秋の自然に親しみ、木々や草花などに興味、関心を持つ。
- ・時計を見て、時間を意識しながら活動する。

### 言語

- ・友だちの意見を聞いたり、思いを伝え合いながら遊びを進めていく
- ・運動会で頑張る友だちを応援する。

### 今月の読み聞かせ

『やさしいライオン』  
『つきよのキャベツくん』他

### 表現・絵画制作

- ・運動会で楽しかったことや心に残ったことを絵で表現する。

### 今月の歌

『うんどうかいのうた』  
『まつぼっくり』『まっかな秋』他

### 手遊び

『おちたおちた』『やきいもグー・チャー・パー』



# のし 月のし 先く

## ぶどう狩り



十四日(月)さくら組がぶどう狩りに出かけました。向かった先は昨年に引き続き太平山のぶどう園地にある『盤峰園』。太平山では一番古いぶどう園です。そして何種類もの品種がある中で、巨峰を収穫させていただきました。山の斜面を利用した広い農園には熟れたぶどうがたくさん生っていて、園内には甘い香りが漂っていました。ぶどう一房ごとに大切に袋が被さられ、袋に付いている小さい小窓からこれぞ美味しい!と思われるぶどうを子ども自身が選びました。自分で選んだぶどうです。から狩るのも真剣!狩ったぶどうは農園の方に大切に箱にしまっていたとき、保育園のお友だちのお土産用にお持ち帰りました。ぶどう狩りを終えると、お腹ペコペコのランチタイム!お母さんに作っていただいたおにぎりを頬張って食べていました。デザートには農園でいただいたぶどうを食べました。今年のぶどうは昨年より甘く「美味しい!美味しい!」と争って食べていました。お土産用に持ち帰ったぶどうは、おやつ時間にみんなで食べました。自分で狩ったぶどうは特別美味しかったことでしょう。



## ●大中寺の七不思議

ぶどう狩りを満喫した後、近くにある『大中寺』というお寺に立ち寄り、ミステリーツアーをしました。大中寺には七不思議の言い伝えがあり、今も語り継がれています。『根なし藤』『油坂』『不断のかまど』『馬首の井戸』『開かずの雪隠(せっちん)』『東山の二つ拍子木』『枕返しの間』七つある不思議話の中で、現在も既存している物も多く、静寂が漂う空気の中で話をするとまさにリアリティーがあり、子どもたちもソクッ!としながら聞き入っていました。次の日になっても七不思議の話をしている子がいるほどインパクトが強かったようです。日常にはないワクワクドキドキ感を体験することができました!

## ●稲刈り

五月。しろかきと田植えを体験したさくら組。バケツに植えた稲に水をあげ、毎日お世話をしてきました。植えたばかりの頃はひよろひよろと頼りなかつた稲も、三ヶ月余りでグングンと逞しく成長しました。もみの中には一粒一粒にしっかりとお米ができていて、穂を垂れ収穫を待っています。十六日(水)は自分で世話をした稲の稲刈りをしました。稲を刈るのは鎌を使いますが、子どもたちにとっては鎌を持つのが初めての経験です。最初は少しぎこちない手つきでしたが、何回か繰り返すとコツを覚え次々と刈っていました。刈った稲は天日に干し、次の工程『脱穀』を行います。その後は『もみ取り』『精米』を経て白米にします。白米は収穫祭の時ににぎりを作る予定です。子どもたちと今年の豊作に感謝していただきたいと思います。

